

普通徴収切替理由書(兼仕切紙)

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下(下記の普B～普Gに該当するすべての(他市町村分を含む)従業員を差し引いた人数)	人
普B	他の事業所で特別徴収を行っている ※乙欄適用者を含む	人
普C	給与が少なく税額が引けない (例:年間の給与支払額が93万以下)	人
普D	給与の支払いが不定期 (例:給与の支払いが毎月でない)	人
普E	個人事業主の事業専従者 (個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者、休職者又は退職予定者 ※退職予定の場合は5月末日まで	人
普G	1年未満の契約社員	人
合計		人

※「普A」は、従業員全員が普通徴収対象の場合のみ該当します。

1. 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に、該当する符号(「普F」など)を記入してください。
2. この普通徴収切替理由書の提出がない場合は、原則どおり特別徴収対象者となります。

[給与支払報告書(個人別明細書) 記入例]

別明細書

社会保険料等の金額		生命保険料の控除額			
内	円		円		
	909,840		120,000		
(摘要)	(1) 福井 五郎	(2) 福井 六郎			
生命保険料の金額の内訳	新生命保険料の金額	円	旧生命保険料の金額	円	介護医療保険料の金額
	180,000		100,000		

普F

「摘要」欄に、該当する符号(普A～普G)を必ず記入してください。

◎ひとり親 労働学生	中途就・退職				受給者生年月日			
	退職 日	年	月	日	元 号	年	月	
	<input checked="" type="radio"/>	3	12	31				

退職年月日に記載がある場合は、符号を省略できます。